

イベント学会 2010年研究大会開催要領（6月14日現在）

- 会期：2010年（平成22年）9月3日（金）～4日（土）*関連イベント9月5日（日）
- テーマ：～イベントが都市を創造する～《 BETTER EVENT BETTER CITY 》
- 主催：イベント学会
- 実行委員会：委員長（橋爪紳也副会長）副委員長（間藤芳樹理事、桑田政美会員）

【一日目：9月3日（金）】

- サブテーマ：《 BETTER EVENT BETTER CITY 》
- 会場：大阪市中央公会堂（大阪市北区中ノ島1-1-27）
- 後援：大阪市
- スケジュール【9月3日】

12:30	受付開始	3階中集会室
13:30 (5分)	開会式「開会宣言」 橋爪紳也大会実行委員長（イベント学会副会長）	3階中集会室 定員400名
13:35 (5分)	来賓ご挨拶 大阪市	
13:40 (50分)	「基調講演」 ～BETTER EVENT BETTER CITY～ 堺屋太一（イベント学会会長）	
14:40 (90分)	「シンポジウム」*共催：大阪市 ～都市再発見、まち歩き型イベントの可能性～ モデレーター：橋爪紳也（イベント学会副会長） パネリスト候補： 宮本倫明：プロデューサー（イベント学会理事） 「えひめ町並み博」総合プロデューサー 長谷川孝徳：「かなざわ・まち博」推進者&研究者 北陸大学 未来創造学部教授 オダギリサトシ：「大阪旅めがね」プロデューサー 終了16:10	
16:30～ 18:00	第二部：エクスカーション ※「大阪旅めがね」のまち歩きコースより数コース	大阪市内
18:00	交流パーティ（講師、パネリストを囲む懇親会） 中之島セントラルタワー3階「カフェテリア」にて 会費：5,000円	中之島セントラル タワー3階 カフェテリア

【二日目：9月4日（土）】

■サブテーマ：《 万博のあゆみと未来 》

■会場：国立民族学博物館（大阪府吹田市千里万博公園10-1）

■協力：国立民族学博物館、財団法人千里文化財団

■開催コンセプト：

大阪万国博覧会40周年を記念して、人々が描いてきた「未来」を検証する。

「未来＝見えない世界＝誰も見たことのない世界」を、祭りやイベントを通じて、人どのように創造し、表現してこようとしたのか。今を生きる私達は、「過去の未来像」とどう向き合えばよいのか、継承していくべきものは何なのか。

二日目は、大阪万博ゆかりの先生方に参加して頂き、各地で行われている祭りやイベントの持つ根源的な意味を解き明かしていきたい。

■スケジュール【9月4日】

9:30	受付開始	ロビー
10:00～17:00	EXPOメモリアルミュージアム などの施設見学会	万博記念公園
10:00～12:00	口頭発表（研究発表者18名） （20分×3名）、2時間 6名	第3,4,6,7セミナー室 （参加人数により調整）
10:00～16:30	展示ブース発表 ポスター発表	講堂前など
13:00～13:10	歓迎の言葉 国立民族学博物館館長 須藤健一	講堂
13:10～14:00	特別講演「70年万博の遺伝子」 ～イベントの進歩と調和～ 橋爪紳也（イベント学会副会長）	講堂
14:00～16:30	シンポジウム ～EXPOの文化遺伝子ミームは今？～ <u>モデレーター</u> ■橋爪紳也：イベント学会副会長 <u>パネリスト</u> ■吉田憲司：国立民族学博物館教授 ■嘉門達夫：シンガーソングライター ■ヤノベケンジ：現代美術作家	講堂 400名
16:45～17:00	閉会式	第7セミナー室 （50名前後）

【関連イベント】エクスカーション：9月5日（日）

- コース：「大阪旅めがね」のまち歩きコース
EXPOメモリアルミュージアム（万博公園）
平城遷都1300年祭

■会場：大阪市内、万博公園、平城宮跡公園

※プログラム詳細は後日公表

【大会までの日程】

- ・ 口頭発表・ポスター発表申込締切 2010年7月 9日（金）必着
- ・ 「口頭発表抄録集」原稿締切 2010年7月23日（金）必着
- ・ 展示ブース発表申込締切 2010年7月 9日（金）必着
- ・ 大会参加申込締切 2010年8月13日（金）必着

【大会参加者募集要領】

（1）参加資格

- ・ イベント学会会員（個人会員、準会員、法人会員、自治体会員）
- ・ イベント学会招待者、みんぱく友の会会員
- ・ 一般参加者（非学会員）

（2）参加申込締切日

2010年8月13日（金）必着

（3）申込先

イベント学会大阪大会事務局（株マッシュ内）

住 所 / 〒553-0003

大阪市福島区福島1-4-4 セントラル70ビル（株マッシュ内）

電 話 / 06-6452-0511

FAX / 06-6452-1229

担当者 / 末谷・井上

（4）大会参加申込書の提出

大会参加申込書様式Aに必要事項を記入し学会事務局に FAX するか郵送してください。申込書を受領次第専用の郵便振替用紙をお送りします。

（5）大会参加費

①個人会員・法人会員・自治体会員

5,000円

②準会員（学生・大学院生）

2,000円

③非会員（学会入会希望の方は、入会手続きを行ってください）

10,000円

(6) 交流パーティ参加費

5,000円

(7) エクスカーション参加費

7月下旬にお知らせします

(8) 参加費の納入方法

大会参加費、交流パーティ参加費の納入には専用の郵便振替用紙を使用し、**2010年8月20日（金）**までに郵便振替にて送金してください。領収証および参加証は、振替用紙の払込票によって替えますので大会当日ご持参ください。別途領収証が必要な場合は、事務局にお申し出ください。

郵便振替口座番号：00120-0-357450

郵便振替口座名称：イベント学会（イベントガッカイ）

エクスカーションの参加費の納入

未定（後日学会Webなどでお知らせします）

学会 Web:<http://www.eventology.org/>

【発表者募集要項】

（発表の条件）イベントに関する研究（実践・理論・事例）であり、研究として完結し、未発表のものに限ります。

(1) 申込資格

- ・ 発表者はイベント学会会員で2010年度の会費及び今回の大会参加費を納めた者に限ります。共同研究者は、大会当日の出席の有無に関わらず大会参加費を納入した者とします。尚、国立民族学博物館の研究者は、この限りにあらず、発表資格者とします。

(2) 申込書類と締切日

発表申込書 **様式B** に必要事項を記入し提出してください (FAX 可)

先着順に受付のうえ発表日・時間などをご通知します・

申込み締切りは2010年7月9日（金）必着です。

(3) 発表方法と募集件数

口頭発表	発表時間15分・質疑応答5分（予定） 発表者としての登壇は一人1題に限ります。 パワーポイント・DVD・VHS ビデオ・OHP を使用される場合は、その旨を発表申込書（様式B）にお書きください。パソコンは当方で用意します。
------	---

4) 「口頭発表抄録」原稿作成要領

- ① 必ずワードプロセッサ（Microsoft Word2000 以降のもの）を用い横書きA4

版2枚以内に作成してください。ファイル名は、発表者の氏名.docとしてください。例) sakaiya.doc

- ② 上下左右各2cm以上余白をとって作成してください。
- ③ 演題は1行目または2行目を使用し、副題がある場合は行を改めてください
- ④ 演題・副題の文字は12ポイントのMSゴシック体にしてください。
- ⑤ 発表者氏名と共同研究者氏名は4行目と5行目を使用し、所属機関は()に入れ、氏名の後に記入してください。発表者には氏名の前に○印をつけてください。活字の大きさは11ポイントのMS明朝体を使用してください。
- ⑥ キーワードは6行目に2～5語程度、11ポイントのMS明朝体で記入してください。
- ⑦ 本文は7行目から記入してください。活字の大きさは10.5ポイントのMS明朝体を使用してください。
- ⑧ 本文は、1. 目的、2. 方法、3. 結果、4. 考察、5. 結論など、簡潔にまとめ、研究発表内容が読み取れるように記述してください。
- ⑨ 原稿はプリントアウトとファイルの双方を送付してください。送付先は下記です。
- ⑩ プリントアウトは原稿に折り目が見つからないよう、厚紙にはさんで送付してください。原稿は、そのまま写真撮影し「一般研究発表抄録集」に収録し、大会当日配布します。
- ⑪ ファイルは電子メールで添付ファイルとして送付してください。

(5) 著作権など

- ① 口頭発表抄録の著作権はイベント学会に帰属するものとします。
- ② 口頭発表抄録、発表風景の記録写真、ビデオ動画などを会報などの印刷物や学会ホームページに掲載することがありますので、ご了解ください。

(問い合わせ)

イベント学会

〒102-0082 東京都千代田区一番町13

一番町法眼坂ビル3階

電話:03-5215-1680 FAX:03-3238-7834

e-mail: info01@eventology.org

学会 Web: <http://www.eventology.org/>